



“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

各位

株式会社 おきぎん 経済研究所

おきぎん県内景況・速報（2024年12月分）

◎ 県内景況は、拡大基調にある。

☆個人消費：スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。

百貨店売上高は前年同月を上回る。

新車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数は前年同月を上回る。

☆建設関連：公共工事請負金額は前年同月を下回る。

生コン、セメントはともに前年同月を上回る。

☆観光関連：入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も上回る。

ホテル稼働率はシティホテル、リゾートホテルは前年同月を上回り、

ビジネスホテルは下回る。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊
収入(推計値)も上回る。

☆企業倒産：件数、負債総額はともに前年同月を上回る。

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

[担当]：新垣、中江、小嶺 [連絡先] 電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200

現場主義とお客さまからの信頼

おきぎん県内景況・速報 (2024年12月分)

©2024年12月 おきぎん「カトリア」景況図



概況：県内景況は、拡大基調にある。

12月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数は、前年同月を上回り、中古車販売台数も前年同月を上回りました。

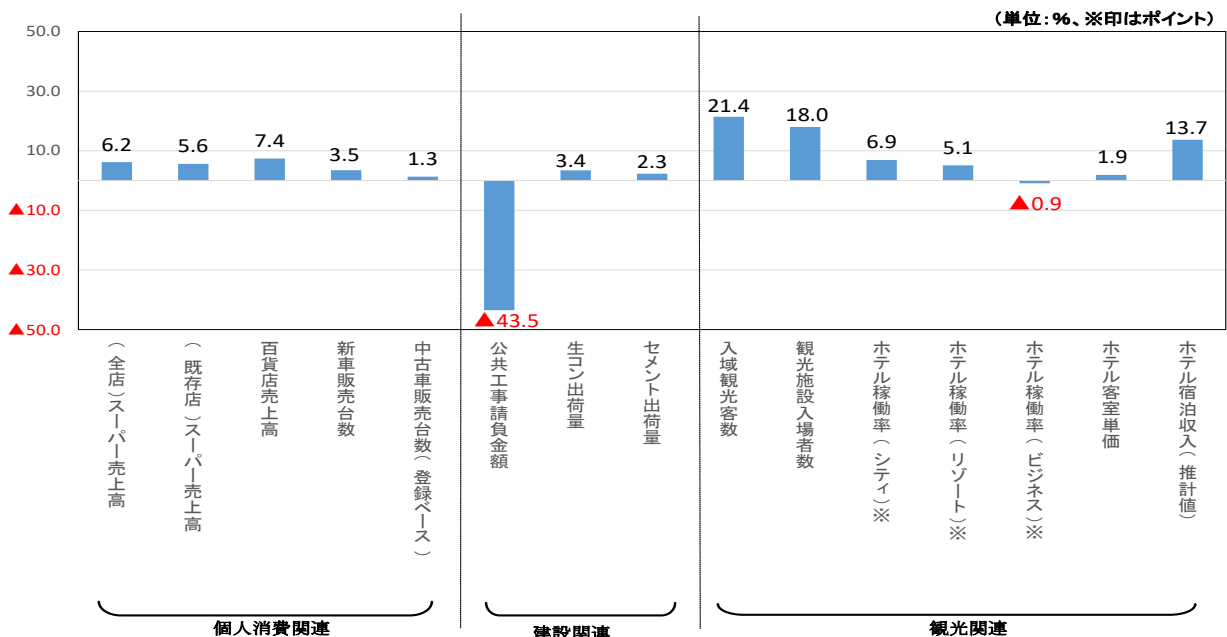
建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を下回りました。建設資材である生コン、セメントはともに前年同月を上回りました。

観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、リゾートホテルは前年同月を上回り、ビジネスホテルは下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入(推計値)も前年同月を上回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、前年及びコロナ前を上回る水準で推移する指標がみられます。よって、「県内景況は、拡大基調にある」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から3か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同月比(増減率)



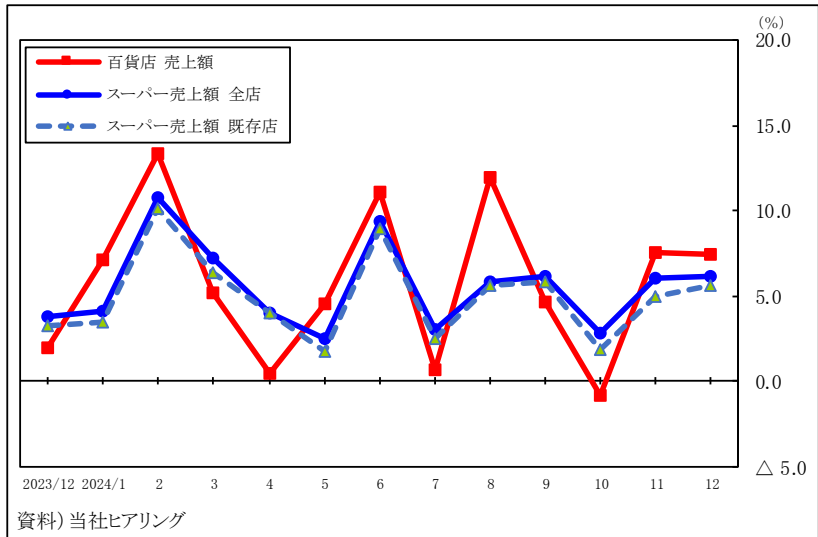


■個人消費： (やや良い)

① スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

単位:%

| | スーパー売上額 | | 百貨店 売上額 |
|---------|---------|------|------------|
| | 全店 | 既存店 | |
| 2023/12 | 3.8 | 3.2 | 2.0 |
| 2024/1 | 4.1 | 3.5 | 7.1 |
| 2 | 10.8 | 10.1 | 13.3 |
| 3 | 7.2 | 6.4 | 5.2 |
| 4 | 4.0 | 4.0 | 0.4 |
| 5 | 2.5 | 1.7 | 4.5 |
| 6 | 9.4 | 8.9 | 11.1 |
| 7 | 3.0 | 2.5 | 0.7 |
| 8 | 5.8 | 5.6 | 12.0 |
| 9 | 6.1 | 5.8 | 4.6 |
| 10 | 2.8 | 1.9 | △ 0.8 |
| 11 | 6.0 | 5.0 | 7.5 |
| 12 | 6.2 | 5.6 | 7.4 |



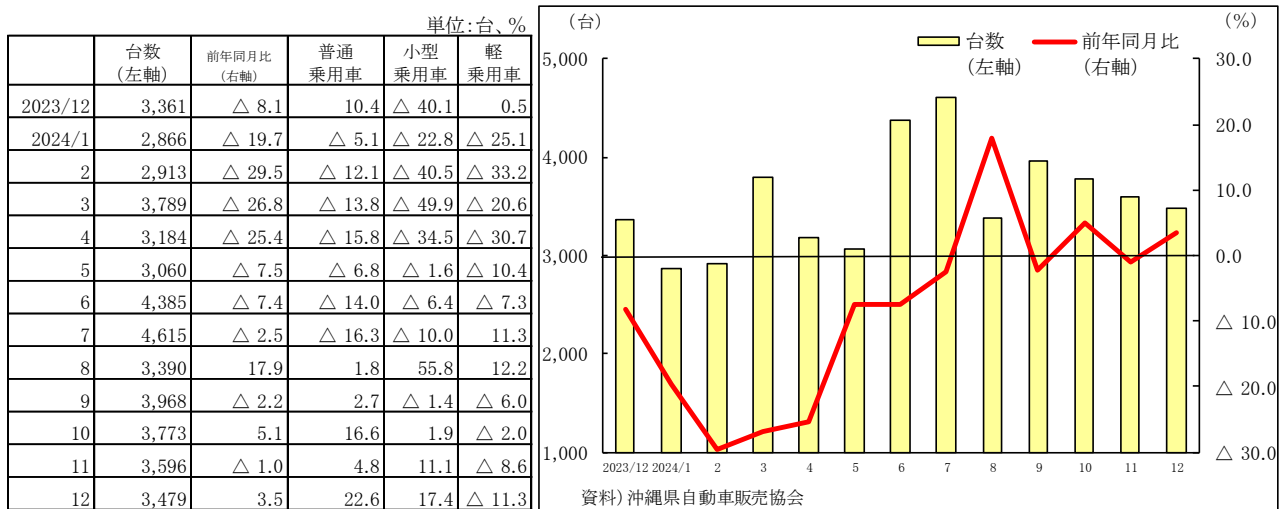
注) 前年同月比

12月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース(前年同月比 6.2%増)」は、31ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 5.3%増)」は、店舗数の増加や物価高の影響などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 8.4%増)」は、前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品(同 11.1%増)」は、店舗数の増加などにより前年同月を上回りました。

「既存店ベース(同 5.6%増)」は、31ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 4.9%増)」、「衣料品(同 9.0%増)」、「家庭用品(同 7.9%増)」は、前年同月を上回りました。

百貨店売上高は、2ヵ月連続で前年同月を上回りました(同 7.4%増)。品目別では、「食料品(同 9.6%増)」は、前年同月を上回りました。「衣料品(同 4.5%増)」は、前年同月を上回りました。「家庭用品(同 43.3%増)」、「雑貨(同 12.1%増)」は、催事企画の好調などにより前年同月を上回りました。全体の要因として、クルーズ船での訪日客を対象とした無料巡回バスの運行などにより、免税売り上げが増加しました。

② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を上回る。

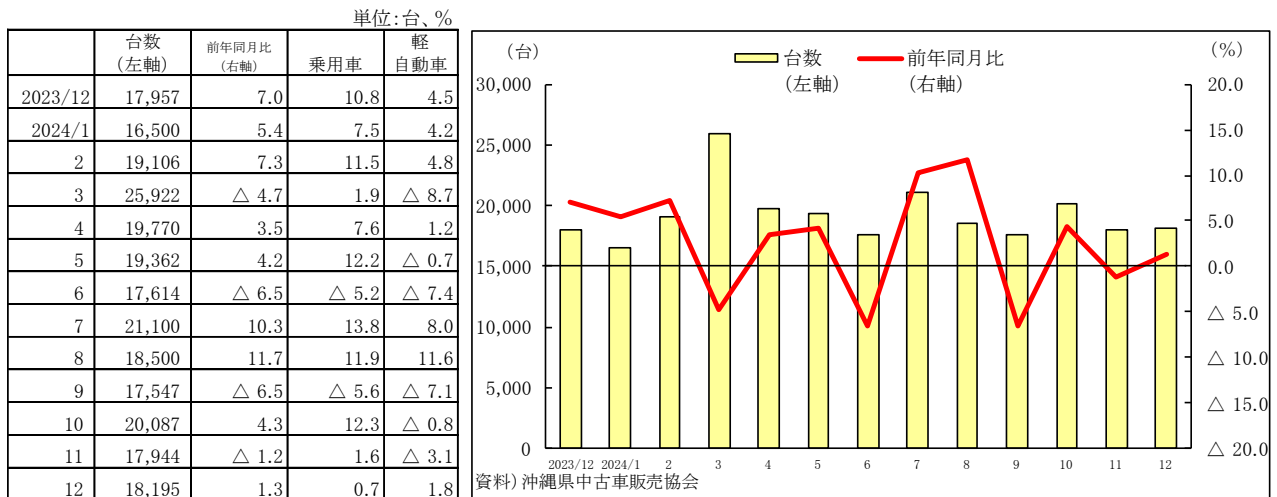


注) 前年同月比

注) 普通乗用車及び小型乗用車は登録車、軽乗用車は届出車の数値を表示。

新車販売台数は、全体で3,479台(同3.5%増)となり、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。車種別では、「普通乗用車(同22.6%増)」、「小型乗用車(同17.4%増)」は、前年同月を上回りました。「軽乗用車(同11.3%減)」は、前年同月を下回りました。

③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。



注) 前年同月比

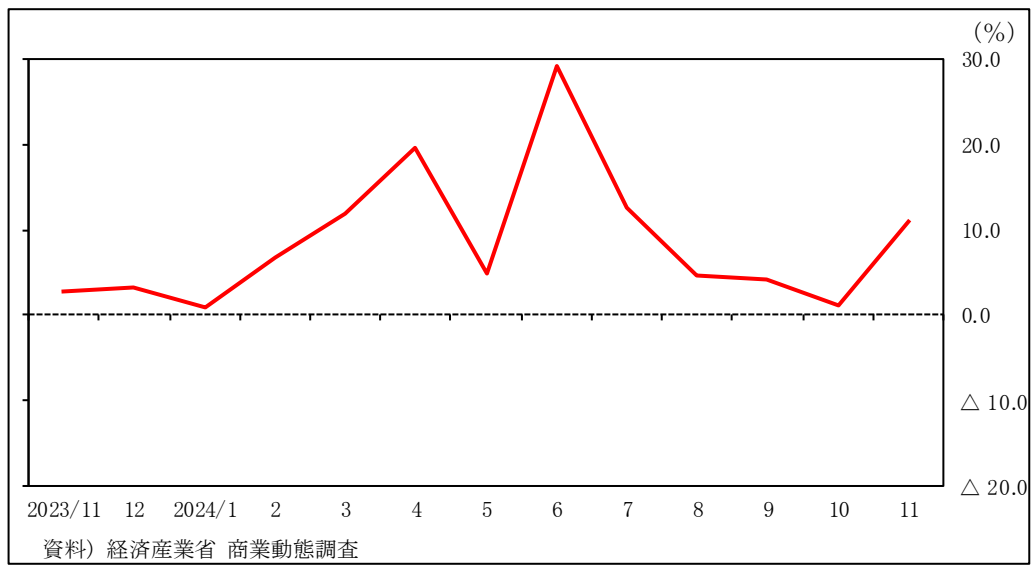
注) 登録ベース

中古車販売台数(登録ベース)は、全体で18,195台(同1.3%増)となり、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車(同0.7%増)」は、前年同月を上回りました。「軽自動車(同1.8%増)」は、前年同月を上回りました。

④ 【参考：11月】大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

単位：%

| | 販売額 |
|---------|------|
| 2023/11 | 2.7 |
| 12 | 3.2 |
| 2024/1 | 0.8 |
| 2 | 6.8 |
| 3 | 11.9 |
| 4 | 19.6 |
| 5 | 4.8 |
| 6 | 29.3 |
| 7 | 12.5 |
| 8 | 4.6 |
| 9 | 4.1 |
| 10 | 1.1 |
| 11 | 10.9 |



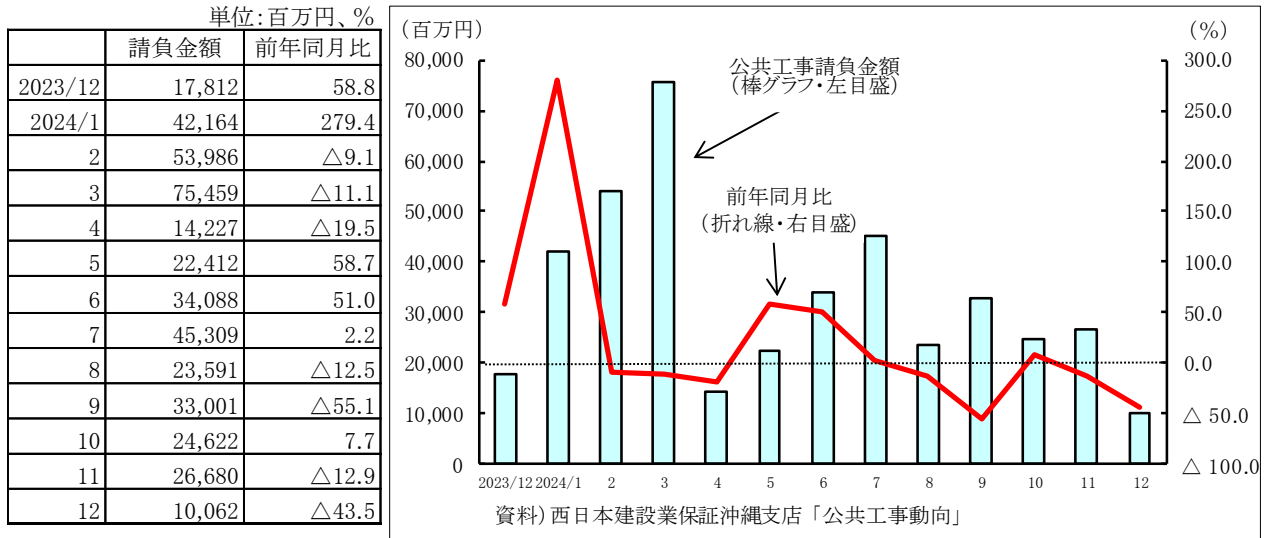
注) 前年同月比

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。

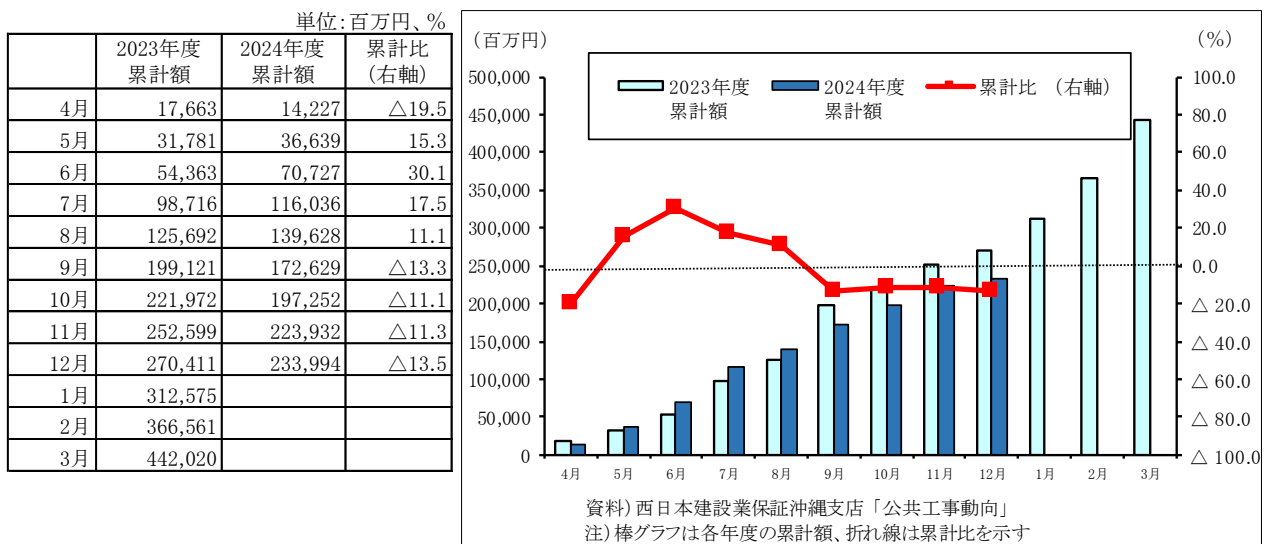


■建設関連： (ふつう)

① 公共工事・・・公共工事請負金額は前年同月を下回る。



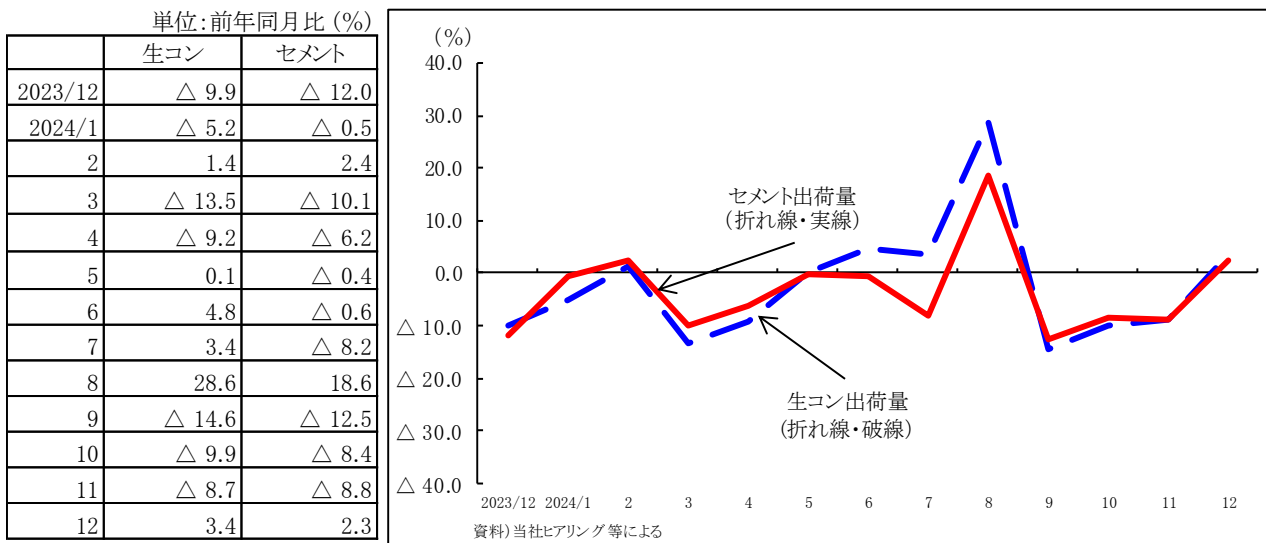
【参考】公共工事（年度累計）・・・公共工事請負金額は前年同期を下回る。



12月の公共工事請負金額は、前年同月比43.5%減の100億6,200万円となりました(2ヵ月連続減)。

発注者別で見ると、「市町村(同55.3%減)」、「国(同57.9%減)」、「沖縄県(同41.2%減)」は前年同月を下回りました。一方、「その他の公共的団体(同654.6%増)」、「独立行政法人等(同516.6%増)」は前年同月を上回りました。

② 建設資材・・・生コン、セメントはともに前年同月を上回る。



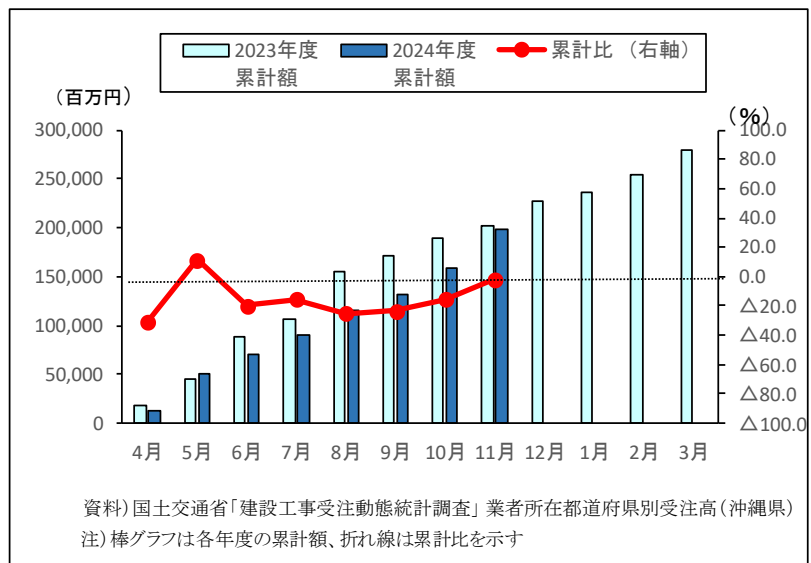
(注) セメント出荷量は、速報値につき、確報にて修正される場合がある

建設資材関連では、**生コン**の出荷量は、3.4%増と4ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。内訳をみると、公共工事向けは、中南部地区、北部地区、宮古地区での出荷が増加したことなどから前年同月を 11.9% 上回りました。一方、民間工事向けは、北部地区、石垣地区での出荷が減少したことなどから前年同月を 0.8% 下回りました。**セメント**の出荷量は、2.3%増と4ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。

③【参考】民間等元請受注高 (年度累計) …前年同期を下回る。

単位: 百万円、%

| | 2023年度 累計額 | 2024年度 累計額 | 累計比 (右軸) |
|-----|---------------|---------------|-------------|
| 4月 | 18,069 | 12,551 | △30.5 |
| 5月 | 45,654 | 51,037 | 11.8 |
| 6月 | 88,815 | 71,203 | △19.8 |
| 7月 | 106,797 | 90,334 | △15.4 |
| 8月 | 155,056 | 116,251 | △25.0 |
| 9月 | 170,863 | 131,202 | △23.2 |
| 10月 | 189,095 | 159,386 | △15.7 |
| 11月 | 202,154 | 199,171 | △1.5 |
| 12月 | 226,690 | | |
| 1月 | 235,764 | | |
| 2月 | 254,964 | | |
| 3月 | 279,940 | | |

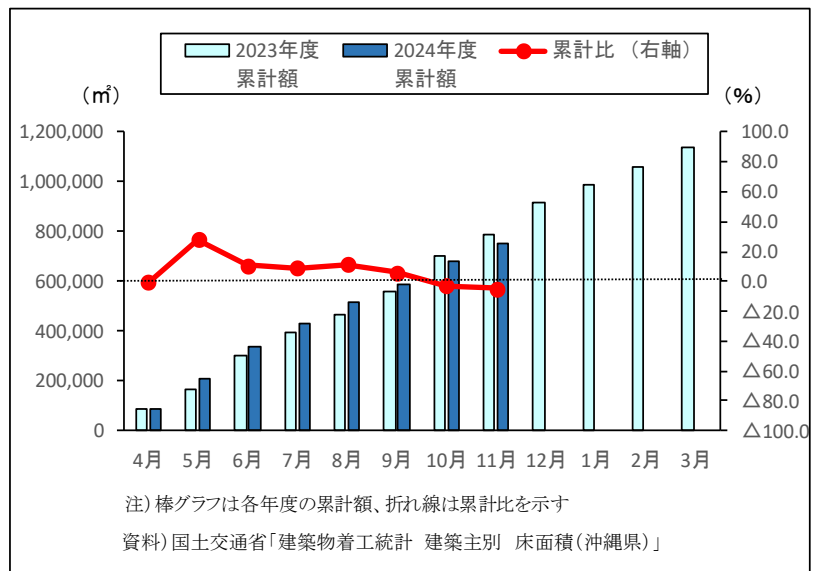


2024年度累計値では、1.5%減となっています。

④【参考】民間着工建築物床面積 (年度累計) …民間(会社+個人)着工建築物の床面積は前年同期を下回る。

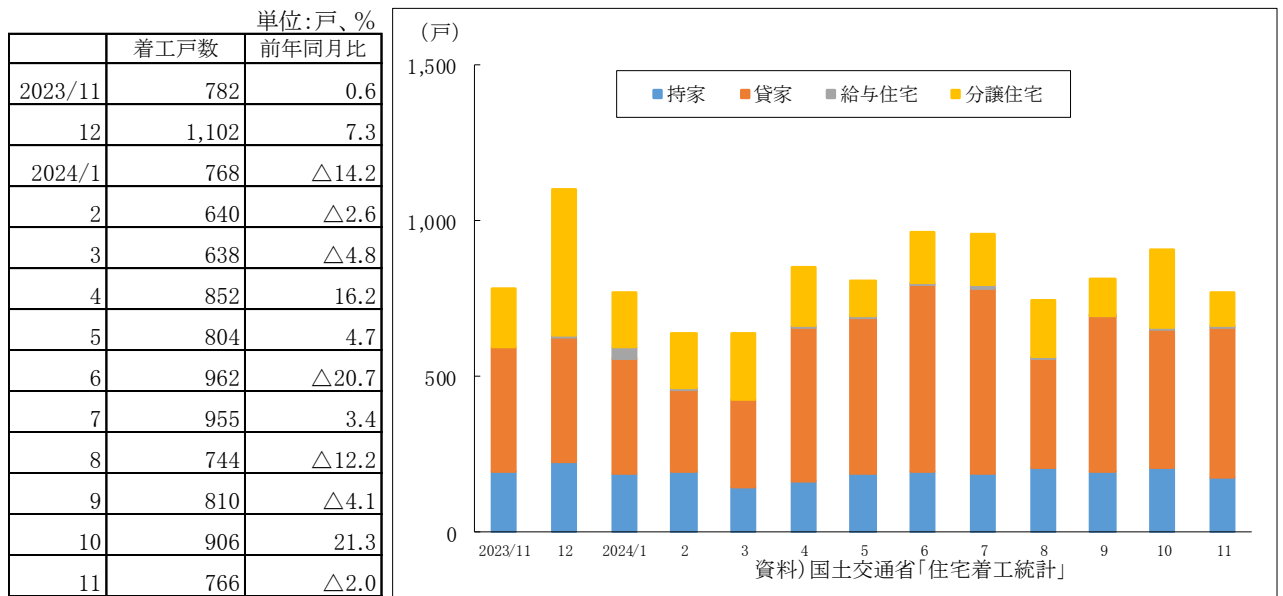
単位: ㎡、%

| | 2023年度 累計額 | 2024年度 累計額 | 累計比 (右軸) |
|-----|---------------|---------------|-------------|
| 4月 | 88,485 | 87,961 | △0.6 |
| 5月 | 162,447 | 207,647 | 27.8 |
| 6月 | 303,783 | 336,880 | 10.9 |
| 7月 | 392,409 | 428,079 | 9.1 |
| 8月 | 466,557 | 519,324 | 11.3 |
| 9月 | 558,003 | 590,901 | 5.9 |
| 10月 | 701,807 | 679,457 | △3.2 |
| 11月 | 786,859 | 750,197 | △4.7 |
| 12月 | 915,849 | | |
| 1月 | 984,568 | | |
| 2月 | 1,058,296 | | |
| 3月 | 1,136,681 | | |



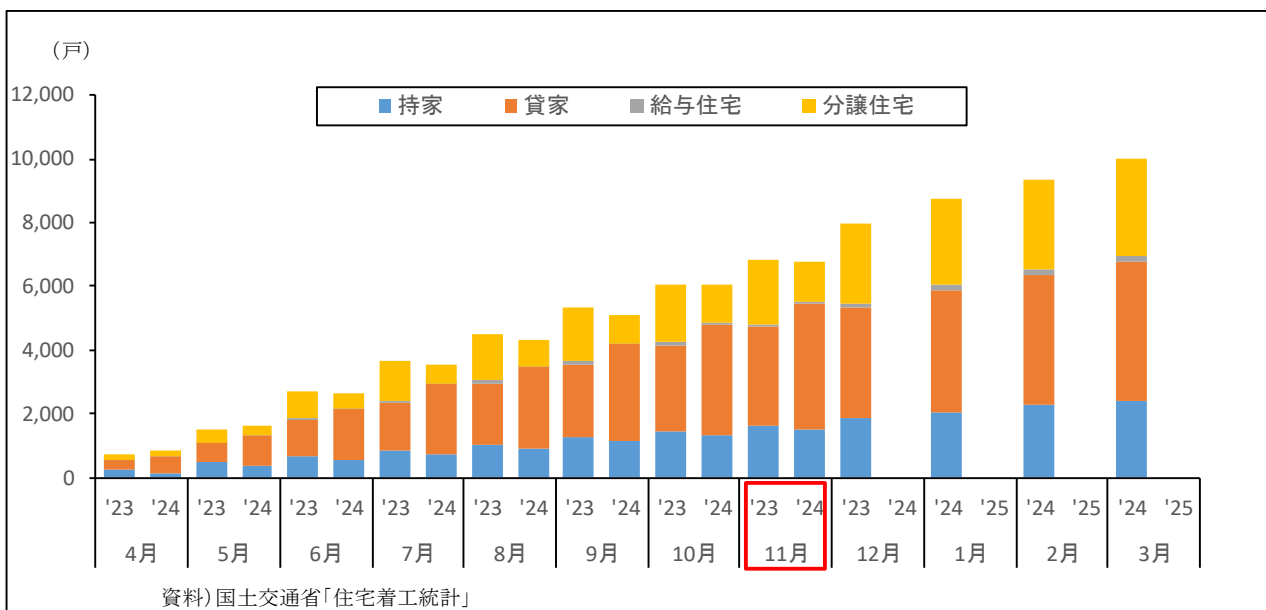
2024年度累計値では、4.7%減となっています。

⑤ 【参考】住宅投資・・・着工戸数は前年同月を下回る。



11月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比2.0%減の766戸となり、2ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅(同44.2%減)」、「持家(同8.3%減)」は前年同月を下回りました。一方、「貸家(同20.0%増)」は前年同月を上回りました。

【参考】住宅投資 (年度累計)・・・着工戸数は前年同期を下回る。



2024年度累計値では、0.9%減となっています。

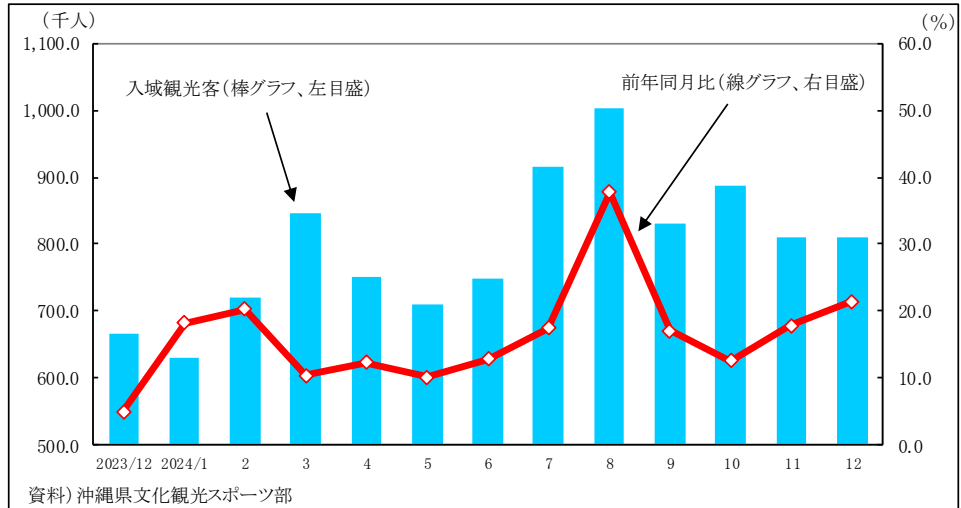
■観光関連：  (やや良い)

①入域観光客数 (国内客・外国客の合計)・・・前年同月を上回る。

単位:千人、%

| | 入域観光客 | 前年同月比 |
|---------|---------|-------|
| 2023/12 | 666.7 | 5.0 |
| 2024/1 | 629.2 | 18.2 |
| 2 | 719.2 | 20.3 |
| 3 | 845.1 | 10.3 |
| 4 | 752.3 | 12.3 |
| 5 | 710.4 | 10.1 |
| 6 | 748.0 | 12.8 |
| 7 | 915.4 | 17.5 |
| 8 | 1,003.8 | 37.8 |
| 9 | 830.9 | 17.0 |
| 10 | 886.9 | 12.5 |
| 11 | 810.8 | 17.8 |
| 12 | 809.5 | 21.4 |

※外国客は乗務員等を含む



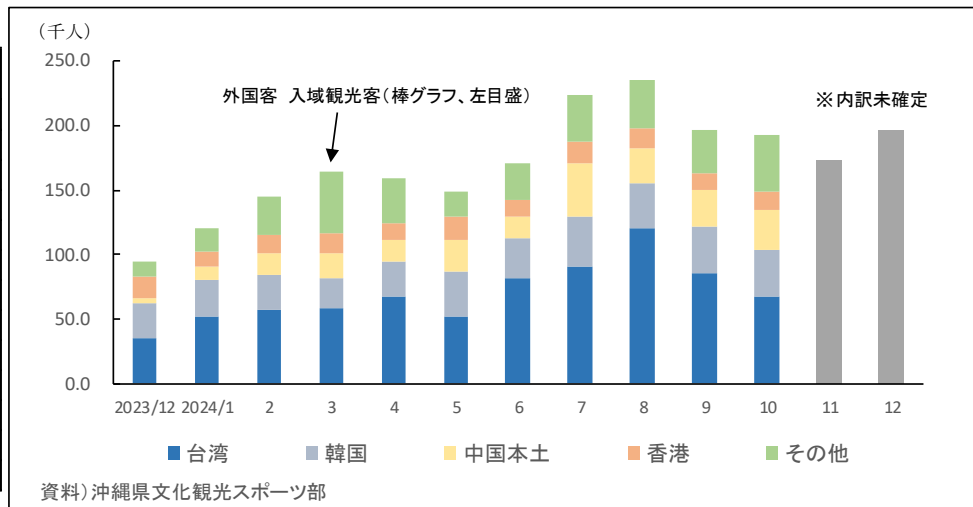
外国客入域観光客数・・・前年同月を上回る。

単位:千人、%

| | 入域観光客 | 前年同月比 |
|---------|-------|-------|
| 2023/12 | 95.2 | 190.2 |
| 2024/1 | 120.4 | 168.8 |
| 2 | 144.8 | 233.6 |
| 3 | 164.1 | 155.6 |
| 4 | 158.9 | 138.2 |
| 5 | 148.9 | 113.0 |
| 6 | 170.4 | 119.3 |
| 7 | 223.1 | 93.7 |
| 8 | 235.0 | 143.8 |
| 9 | 196.3 | 84.1 |
| 10 | 192.3 | 66.7 |
| 11 | 174.0 | 91.0 |
| 12 | 197.2 | 107.1 |

※外国客は乗務員等を含む

※前年同月比はグラフへの反映はなし。



12月の入域観光客数は外国人観光客の増加などにより、12月としては過去最高の809,500人(前年同月比21.4%増)となり、37ヵ月連続で前年同月を上回りました。過去最高の入域観光客数は3ヵ月連続となっています。

(参考)2019年同月比(国内客・外国客の合計)では、54,400人増加(7.2%増)と上回っています。

2019年同月比(国内客)では、39,600人増加(6.9%増)となっています。

2019年同月比(外国客)では、14,800人増加(8.1%増)となっています。

外国客入域観光客数は、197,200人となりました(空路130,900人、海路66,300人)。今後も空路、海路ともに外国客数の緩やかな回復が見込まれています。

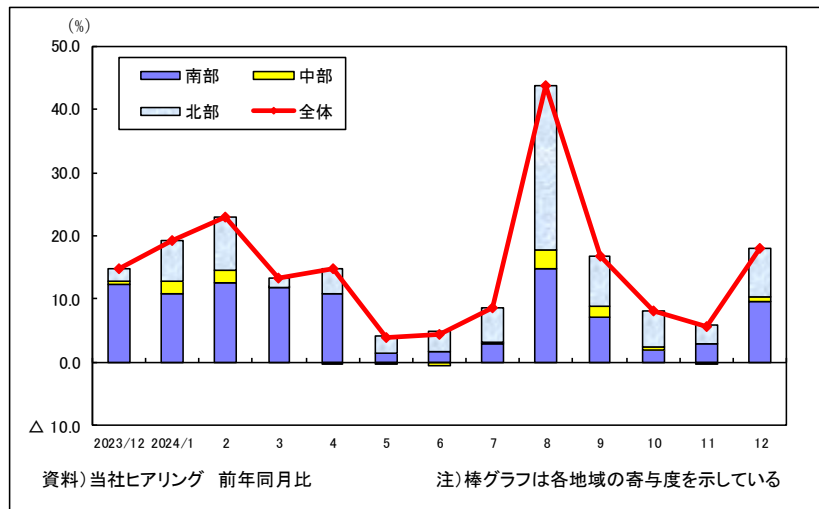
②観光施設入場者数・・・前年同月を上回る。

単位: %

| | 入場者数(前年同月比) | | | |
|---------|-------------|------|-------|------|
| | 全体 | 南部 | 中部 | 北部 |
| 2023/12 | 14.8 | 35.4 | 2.8 | 3.9 |
| 2024/1 | 19.3 | 32.7 | 16.3 | 11.8 |
| 2 | 23.0 | 35.7 | 17.8 | 15.8 |
| 3 | 13.4 | 35.5 | 0.1 | 2.8 |
| 4 | 14.7 | 30.0 | △ 0.4 | 7.1 |
| 5 | 3.9 | 3.7 | △ 2.3 | 5.0 |
| 6 | 4.3 | 4.4 | △ 7.0 | 5.9 |
| 7 | 8.5 | 8.8 | 3.2 | 9.0 |
| 8 | 43.7 | 43.3 | 37.3 | 44.9 |
| 9 | 16.8 | 20.4 | 24.7 | 13.8 |
| 10 | 8.0 | 4.7 | 8.2 | 10.5 |
| 11 | 5.6 | 6.9 | △ 3.0 | 6.0 |
| 12 | 18.0 | 23.1 | 6.4 | 16.2 |

※調査対象施設数=南部6、中部5、北部4施設

※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。



12月の観光施設入場者数は、全体では18.0%増となり33ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別で見ると、南部の観光施設は23.1%増、北部の観光施設は16.2%増、中部は6.4%増となりました。

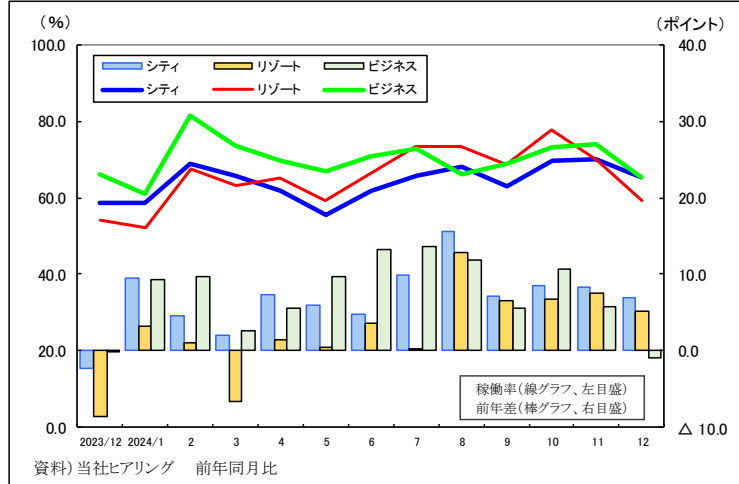
(参考)2019年同月比では、全体で6.1%の減少となりました。内訳では南部の観光施設は9.3%の増加、北部は9.8%の減少、中部は33.9%の減少となっています。

③ ホテル稼働率・・・シティホテル、リゾートホテルは前年同月を上回り、ビジネスホテルは下回る。

単位: %、ポイント

| | 稼働率 | | | 前年同月差 | | |
|---------|------|------|------|-------|-------|-------|
| | シティ | リゾート | ビジネス | シティ | リゾート | ビジネス |
| 2023/12 | 58.5 | 54.2 | 66.2 | △ 2.4 | △ 8.7 | △ 0.2 |
| 2024/1 | 58.5 | 52.2 | 60.9 | 9.5 | 3.1 | 9.3 |
| 2 | 69.0 | 67.6 | 81.3 | 4.5 | 1.1 | 9.7 |
| 3 | 65.8 | 63.3 | 73.5 | 2.1 | △ 6.7 | 2.7 |
| 4 | 61.7 | 65.2 | 69.6 | 7.4 | 1.5 | 5.5 |
| 5 | 55.4 | 59.3 | 66.8 | 6.0 | 0.5 | 9.6 |
| 6 | 61.7 | 66.4 | 70.9 | 4.7 | 3.5 | 13.3 |
| 7 | 65.9 | 73.6 | 72.7 | 9.9 | 0.2 | 13.6 |
| 8 | 68.0 | 73.4 | 66.3 | 15.5 | 12.9 | 11.9 |
| 9 | 63.0 | 68.6 | 68.9 | 7.2 | 6.5 | 5.5 |
| 10 | 69.7 | 77.8 | 73.2 | 8.6 | 6.8 | 10.6 |
| 11 | 69.9 | 69.8 | 74.0 | 8.4 | 7.5 | 5.7 |
| 12 | 65.4 | 59.3 | 65.3 | 6.9 | 5.1 | △ 0.9 |

注) シティ7ホテル、リゾート15ホテル、ビジネス4ホテル
※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。



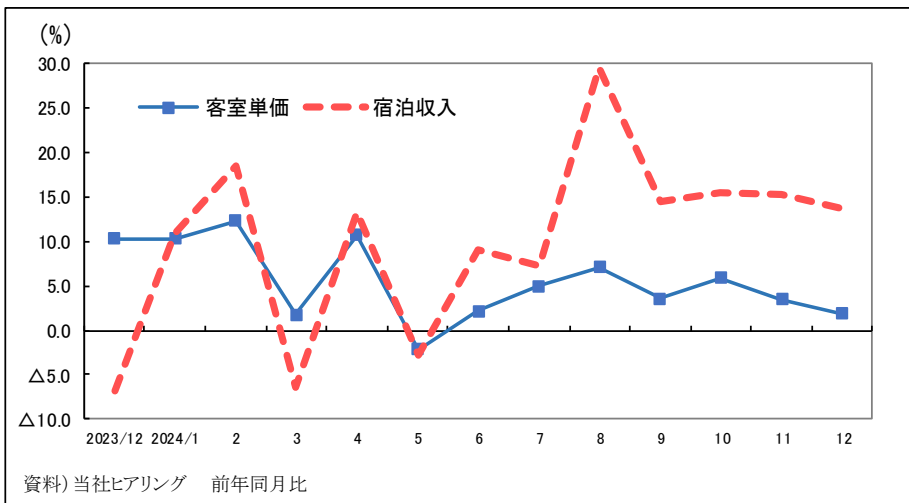
県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比 6.9 ポイント増加、リゾートホテルは 5.1 ポイント増加、ビジネスホテルは 0.9 ポイント減少しました。

(参考) 2019 年同月比では、シティホテルは 6.7 ポイントの減少、リゾートホテルは 2.5 ポイントの減少、ビジネスホテルは 0.1 ポイントの減少となっています。

④ ホテル客室単価・宿泊収入・・・ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入も上回る。

単位: %

| | 客室単価 | 宿泊収入 |
|---------|------|------|
| 2023/12 | 10.3 | △6.9 |
| 2024/1 | 10.3 | 10.9 |
| 2 | 12.4 | 18.4 |
| 3 | 1.7 | △6.4 |
| 4 | 10.7 | 13.3 |
| 5 | △2.2 | △2.9 |
| 6 | 2.1 | 9.0 |
| 7 | 5.0 | 7.2 |
| 8 | 7.1 | 29.5 |
| 9 | 3.6 | 14.4 |
| 10 | 5.9 | 15.5 |
| 11 | 3.4 | 15.3 |
| 12 | 1.9 | 13.7 |



※対象施設数: 22施設(シティ7、リゾート15)、ビジネスは除く
※客室単価は22施設の平均値、宿泊収入は各施設の推計値の総額(稼働率及び客室単価より当社推計)
※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。

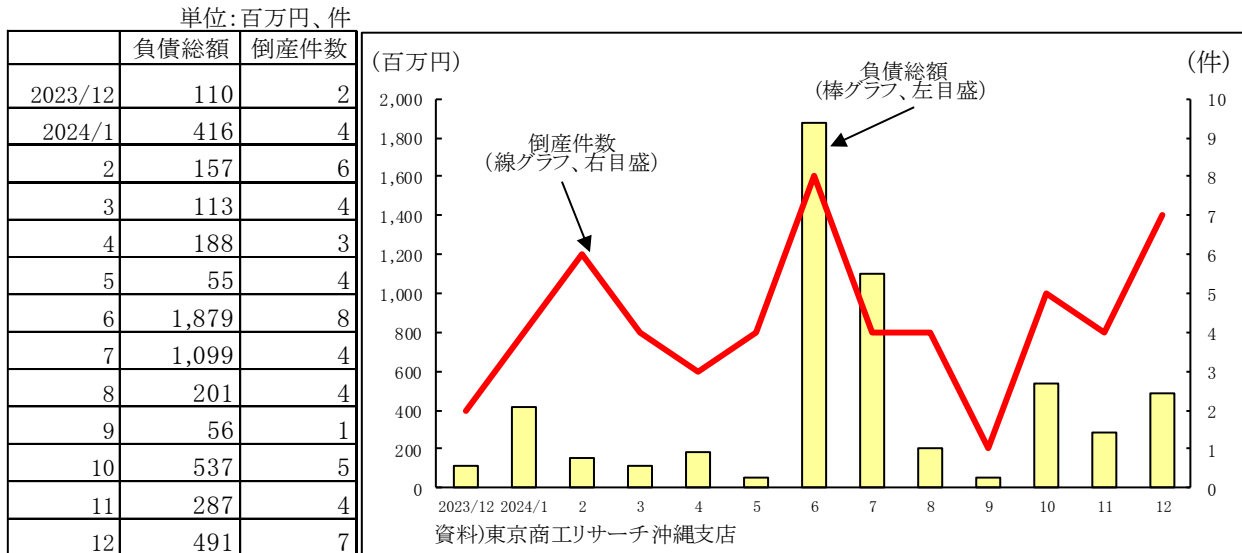
ホテル客室単価(シティ&リゾート)は 1.9%増と7ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は 13.7%増と7ヵ月連続で前年同月を上回りました。

(参考) 2019 年同月比では、客室単価は 19.5%の増加、客室収入は 22.1%の増加となっています。



■企業倒産： (やや良い)

企業倒産・・・件数、負債総額はともに前年同月を上回る。



注) 負債総額1,000万円以上を集計対象

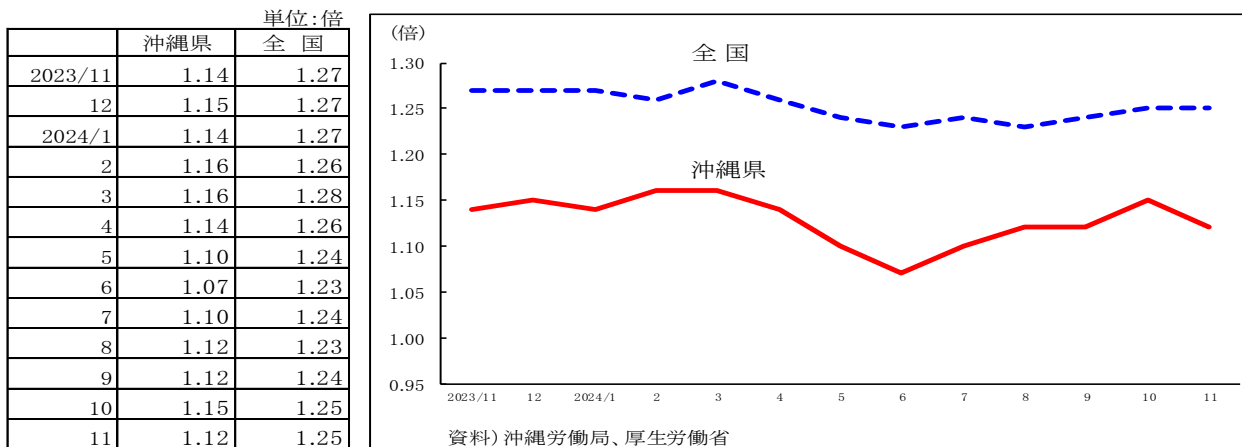
12月の**企業倒産件数**は7件(うち1億円以上10億円未満の大口倒産は1件)となり、前年同月より250.0%上回りました。

負債総額は4億9,100万円となり、前年同月より346.4%上回りました。



■雇用関連： (やや良い)

①【参考】有効求人倍率・・・沖縄は前月より低下、全国は同水準。



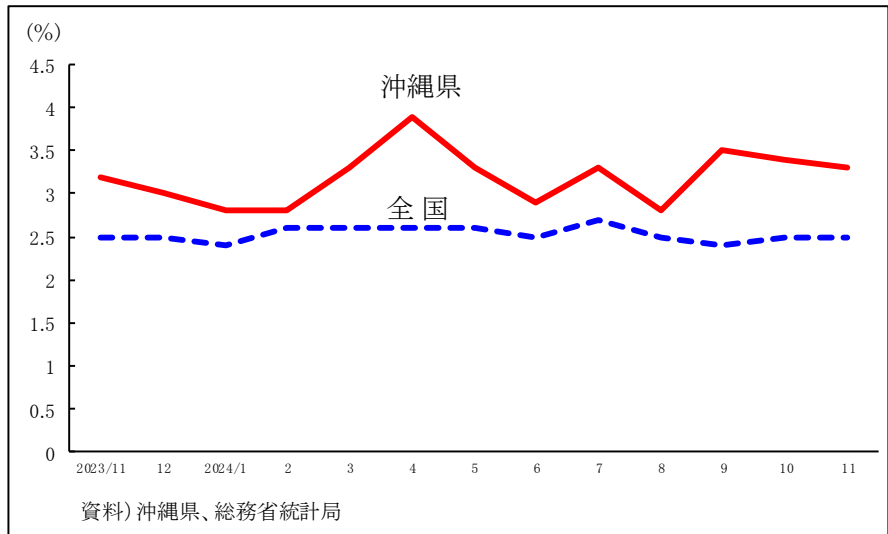
注) 季節調整済

注) 沖縄県の数値は県内を就業地とする「就業地別」求人数を用いて算出

11月の**雇用状況**は、月間有効求人数(季節調整値)が前月比2.3%減の31,636人に対して、月間有効求職者数(同上)は前月比0.1%増の28,139人となり、**有効求人倍率(季節調整値)**は1.12倍と、前月より0.03ポイント低下しました。

②【参考】完全失業率・・・沖縄は前月より低下、全国は同水準。

| 単位: % | | |
|---------|-----|-----|
| | 沖縄県 | 全国 |
| 2023/11 | 3.2 | 2.5 |
| 12 | 3.0 | 2.5 |
| 2024/1 | 2.8 | 2.4 |
| 2 | 2.8 | 2.6 |
| 3 | 3.3 | 2.6 |
| 4 | 3.9 | 2.6 |
| 5 | 3.3 | 2.6 |
| 6 | 2.9 | 2.5 |
| 7 | 3.3 | 2.7 |
| 8 | 2.8 | 2.5 |
| 9 | 3.5 | 2.4 |
| 10 | 3.4 | 2.5 |
| 11 | 3.3 | 2.5 |



注) 季節調整済

11月の完全失業率(季節調整値)は、3.3%となり前月より0.1ポイント低下しました。